

# 福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 12 月 21 日  
東京電力株式会社

## < 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (12/21 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系:約2.0m³/h	23.3	107.9 kPa abs	A系: 0.10 vol%
		給水系:約2.5 m³/h			B系: 0.09 vol%
2号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系:約3.7m³/h	37.2	5.25 kPa g	A系: 0.08 vol%
		給水系:約2.0 m³/h			B系: 0.08 vol%
3号機	淡水 注入中	炉心スプレイ系:約3.4m³/h	36.6	0.27 kPa g	A系: 0.21 vol%
		給水系:約1.9 m³/h			B系: 0.19 vol%

\* 絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

## < 2. 使用済燃料プールの状況 > (12/21 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	12.5
2号機	循環冷却システム	運転中	13.0
3号機	循環冷却システム	停止中	17.5
4号機	循環冷却システム	運転中	22

\* 各号機使用済燃料プールおよび原子炉ウエルへヒドラジンの注入を適宜実施。

※: 使用済燃料プール循環冷却システム停止中のため、至近のデータ(12/20 5:00 現在)を記載。

【3号機】・12/21 14:14 9/22 に使用済燃料プール内に滑り落ちた鉄骨瓦礫の撤去作業を行うため、使用済燃料プール循環冷却システムの一次系を停止していたが、当該鉄骨瓦礫移動作業が終了したことから使用済燃料プールの冷却を再開。なお、冷却停止時中のプール水温度は約 16.7℃から 17.9℃まで上昇したが、運転上の制限値 65℃に対して十分余裕があり、プール水温度管理上問題ない。

## < 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元 →	移送先	移送状況
2号機	2号機タービン建屋	→ 3号機タービン建屋	12/21 13:52 ~ 移送実施中
3号機	3号機タービン建屋	→ 集中廃棄物処理施設 [ 雑固体廃棄物減容処理建屋 (高温焼却炉建屋) ]	12/18 14:00 ~ 移送実施中
6号機	6号機タービン建屋	→ 仮設タンク	12/21 10:00 ~ 15:00 移送実施

## < 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (12/21 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	停止中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

\* フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8~ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

## <5. その他>

- H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/6 ～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/4/25～ 地下水による海洋汚染拡大防止を目的として、遮水壁の本格施工に着手。

以上